

令和3年度宮崎県立高等学校推薦・連携型及び一般入学者選抜における 学力検査実施教科及び出題方針

宮崎県教育委員会

1 実施教科について

- (1) 推薦・連携型入学者選抜については、国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の中から学校が指定する2～3教科とする。
- (2) 一般入学者選抜については、国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の5教科とする。

2 全般的な出題方針について

- (1) 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に即し、特定の分野や内容に偏ることなく、広い範囲から出題する。
- (2) 出題に当たっては、基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力等もみるようにする。

3 各教科の出題方針について

○ 国語

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕について、基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力等もみるようにする。

○ 社会

地理的分野、歴史的分野及び公民的分野について、基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して社会的事象を多面的・多角的にとらえるための思考力・判断力・表現力等もみるようにする。

○ 数学

数量や図形などに関する基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して数学的な思考力・判断力・表現力等もみるようにする。

○ 理科

第1分野及び第2分野について、基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して自然の事物・現象を科学的に探究するための思考力・判断力・表現力等もみるようにする。

○ 外国語（英語）

「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4領域について、基礎的・基本的な知識・技能をみるとともに、これらを活用して適切に英語を運用できる思考力・判断力・表現力等もみるようにする。